重要判例とともに読み解く 個別行政法

亘理 格 = 北村喜宣 編著 村上裕章 = 人見 剛 = 須藤陽子 = 前田雅子 = 藤谷武史 著 2013年4月刊/498頁/3570円(税込)





本書における各個別法の解説は、その「個別法の目的」から説き起こしていただいています が、この点をいかにおさえるか、で、関連判例の理解や各法の解釈・適用にも、差が出てく から るように思います。まずは,目的規定についての本書の解説を(できれば,条文の文言その

ものも)、キッチリ読み込むところからスタートしていただきたいです。また、本書の「事項索引」を 活用し、本書での解説と、一般的な行政法テキストでの解説を併せて読んでいただく、という学習方法 も、おススメです。

本書での学習をきっかけに、初めて見る個別法に対しても、テンパることなく向き合うことができる ようになった、という方々が増えますように……。

最後に、本書の表紙カバーを彩る「各章を表すマーク」ですが、これらはスマートフォンなどのアイ コンのような感じで、と、デザイナーさんに依頼しました。さて、最後まで二転三転して思い悩んだ マークは、どの章のマークでしょうか? (伊丹・大原)

C−►(0)至馴愛工国(0草/第: ススン)

Point!



各個別法の解説は、このような雰囲気でスタートします。

